

オムロンがプレーオフへ、ホンダは車体破る貴重な星

～第31回日本ハンドボールリーグ第14週～

第3回日本ハンドボールリーグ第14週は2月10・11日に男子5試合、女子3試合が行われ、女子はオムロンがH C名古屋に順当勝ちして10勝目をあげるとともにレギュラーシーズンの3位以内を確定、プレーオフ出場権を握った。またソニーセミコンダクタ九州は広島メイプルレッズに快勝して2位に浮上。再開の男子では大同特殊鋼、湧永製薬、大崎電気の上位陣が危なげなく勝利を飾った一方で、8勝5敗同士のトヨタ車体・ホンダの対戦は、ホンダが1点差で逃げ切ってプレーオフ進出へ貴重な白星をマークした。

約2ヶ月間のブレイクが解けた男子で最も注目されたのは愛知でのトヨタ車体・ホンダ戦。試合は予想どおり1点を争う白熱戦となり、ホンダが谷口の巧みなコントロールで主導権を握ろうとすれば、車体も持ち前のパワーとスピードで応戦。ホンダ・四方、車体・木下の両G Kによる好セーブもあってスリリングな攻防が続き、12-10とホンダ2点リードで前半を終了した。後半に入ってもホンダの先行が続いたが、10分過ぎにホンダの連続退場に乗じて車体が17-17と同点に追いついた。その後も一進一退が続く中、ドラマが待っていたのは残り1秒、ホンダが小倉のミドルシュートで1点勝ち越したあと、車体の7人攻撃を必死のD Fでしのぎ、そのままタイムアップの笛を聞いた。

単独トップに立つ大同は攻撃ミスが目立ったものの、富田らの活躍で格下のトヨタ自動車を相手に39-22と大勝。湧永も小倉のフェイントプレーから浜本のサイド、山口のポストなどで開始早々からトヨタ紡織を圧倒、中盤以降も確実に追加点を積み上げて前半17-8と大量リードを奪い、余裕の試合運びで2位の座を守った。大崎・ホンダ・熊本戦は、単調な攻撃を繰り返す熊本に対し、宮崎らの活躍で徐々にペースアップした大崎が13-8で折り返し、後半に入っても故障欠場した豊田の代役・森本もよく機能し、時間とともに点差が広がった。北陸電力・豊田合成は、前半12-13と1点ビハインドを背負った北陸電力が、高橋、神田の連続速攻で逆転すると、その後も桜井のミドル、落合のポストなどでたたみかけ、29-21で3勝目をマークした。

女子はオムロンがH C名古屋を相手に前半15分までに9-3と先行。その後も余裕あふれる展開でゲームを進め、18-11と7点差をつけて折り返した後半も堅い守りから連続速攻に持ち込む展開で圧勝した。

ソニー・メイプルレッズ戦は、後半8分に金鎮順の7点目のゴールでメイプルレッズが20-17と3点リードしたが、ソニーは1分を過ぎたあたりから金にマンツーマンD Fを仕掛けてメイプルレッズのリズムを崩しにかかり、26分に長野のロングで32-31と逆転に成功した。これで勢いづいたソニーは残り4分足らずの間に郭恵静、高栖らが5点を奪う鮮やかなラストスパートで2位浮上に成功した。

北国銀行・三重花菖蒲戦は、北国が三重の引き気味のD Fを攻めあぐね、後半2度のパワープレーのチャンスも三重G K・橋本の好守に阻まれるなど苦戦が続いた。しかし、トップD Fを出して三重の攻撃の寸断を図り、ミドルシュートなどで3得点をあげた武井の活躍などで辛うじて北国が1点差で逃げ切った。

第15週の日程

- 2月17日(土)・愛知・大同工業大学石井記念体育館(名鉄常滑・河和線大同町駅徒歩5分) 13:00~(女)H C名古屋 × ソニーセミコンダクタ九州
 15:00~(男)大同特殊鋼 × 豊田合成
 ・三重・四日市市中央緑地体育館(近鉄線四日市駅からバス「中央緑地公園前」下車徒歩1分) 14:00~(男)ホンダ × 大崎電気
 ・広島・東区スポーツセンター(アストラムライン線牛田駅徒歩2分) 14:00~(女)広島メイプルレッズ × 三重花菖蒲
 ・熊本・人吉スポーツパレス(JR肥薩線人吉駅車5分) 14:00~(男)ホンダ熊本 × トヨタ自動車
 ・宮崎・小林市市民体育館(JR吉都線小林駅徒歩5分) 18:00~(男)トヨタ車体 × 湧永製薬
- 2月18日(日)・山口・岩国市総合体育館(JR岩徳線川西駅徒歩10分) 13:00~(女)北国銀行 × オムロン
 ・佐賀・トヨタ紡織九州クレインアリーナ(JR長崎本線神埼駅車10分) 14:00~(男)トヨタ紡織九州 × 北陸電力



プレーオフ進出へ貴重な白星をマークしたホンダ(写真は谷口)



大崎電気・森本

第15週のみどころ

第15週は2月17、18日、男子が5試合、女子が3試合行われる。

男子は第14週ですでにブレークスルーを決めていた大同特殊鋼、その大同を懸命に追う湧永製薬、大崎電気が順当勝ち。4枚目のブレークスルーキップを争う直接対決で、ホンダがトヨタ車体を1点差で破った。

第15週もこのホンダとトヨタ車体の動向が焦点。大一番で勝利したホンダは17日、地元の三重で大崎電気と対戦。一歩リードしたホンダは勢いづいて大崎も破れば、さらにブレークスルーキップを近づく。一方、痛い星を落としたトヨタ車体は同日、宮崎で湧永製薬と対戦する。トヨタ車体もこの正念場で湧永を倒せば再び道が開ける。昨年末の全日本総合3回戦では湧永に快勝している実績、自信があるのもプラス材料となる。

もちろん、両者の挑戦を受ける大崎、湧永もブレークスルーキップでの戦いをにらみ、そうやすやすと道を譲ることはあるまい。三重、宮崎では熱い火花が散ること必至だ。また、わずかながら4位以内に可能性を残すトヨタ車体の戦いぶりにも注目したい。

女子は北国銀行の激しい追撃を受けていたソニー・セミコンダクタ九州が、第14週で広島メイプルレッズを倒すに成功。態勢を立て直した。

北国銀行にとってはまた厳しさが増したもの、18日、山口で首位を走るオムロンと対戦。全日本総合準決勝では女王を土俵際まで追い詰めているだけに、全精力を結集して生き残りを図りたいところだ。

2月10日(土) 男子1部
埼玉・戸田市スポーツセンター

大崎電気 30 (13-8)
11勝0分3敗 17 (17-9) 17 ホンダ熊本
4勝0分10敗

<1/3> K 浦 和	松 延 K
1/ 3 前 田	松 宮 4/ 8
2/ 5 中 川	上 田 0/ 1
0/ 0 佐 藤	本 多 3/ 3
2/ 3 永 鳥	若 松 1/ 9
3/ 6 岩 本	井 上 0/ 0
2/ 2 4/ 4 森 本	松 本 2/ 8 3/ 4
2/ 3 3/ 3 大 井	大 井 4/ 19
0/ 1 1/ 1 酒 井	池 田 0/ 0
<0/1> K 濱 口	大 園 0/ 0
3/ 4 東	松 岡 K
1/ 1 3/ 4 内 田	
3/ 7 猪 妻 崎	
6/11 宮	

3/3 27/51 21(FPP)8 14/48 3/4
審判(仲田・植村) 観客 827人

2月10日(土) 男子1部 福井・北陸電力福井体育馆フレア

北陸電力 29 (12-13)	豊田合成 21 (17-8)
3勝0分11敗	3勝0分11敗
<0/2> K 西 田	大 立 K <0/1>
5/ 7 高 橋	飛 田 2/ 4
7/14 神 田	原 2/ 5 2/2
4/ 6 落 合	坂 0/ 0
1/1 6/10 桜 井	高 橋 0/ 0
1/ 3 前 田	桶 谷 0/ 0
2/ 3 高 田	門 野 0/ 0
2/ 5 杉 山	糸 田 3/ 7
0/ 0 北 村	大 植 2/ 3
1/ 1 大 谷	佐 藤 2/ 5
0/ 0 表	中 村 3/ 3
K 安 藤	酒 德 0/ 0
0/ 1 有 江	河 島 0/ 0
	畠 中 5/15

2月10日(土) 男子1部 愛知・東海市民体育馆

ホンダ 25 (12-10)	トヨタ車体 24 (13-14)
9勝0分5敗	8勝0分6敗
4/ 4 中 谷	木 下 K <1/2>
0/ 2 鶴 見	田 中 秀 0/ 0
2/ 2 6 柳 本	辻 0/ 0
0/ 0 河 瀬	野 村 1/ 4
5/12 横 地	藤 田 1/ 3
0/ 0 竹 田	近 藤 1/ 1
6/14 谷 口	北 出 1/ 7
2/3 0/ 0 野 嶋	長 谷 田 1/ 2
1/ 2 阿 部	鶴 谷 3/ 4
0/ 0 吉 井	谷 井 K <0/3>
3/11 小 倉	香 川 3/ 6 4/4
<0/4> K 四 方	倉 前 3/ 3
	小 沢 0/ 0
	門 山 6/19

2月10日(土) 男子1部 愛知・東海市民体育馆

大同特殊鋼 39 (20-11)	トヨタ車体 22 (19-11)
14勝0分0敗	0勝0分14敗
<0/2> K 萩 田	三 上 0/ 4
3/ 7 服 部	岩 田 0/ 0
1/2 5/ 8 末 松	沢 1/ 3
6/ 7 浦 田	大 塚 1/ 1
5/ 5 富 田	坂 口 0/ 0
2/ 2 地 引	栗 崎 2/ 2
4/11 武 田	田 中 0/ 0
6/ 8 大 田	倉 田 1/ 2
1/ 1 千々 波	澤 田 0/ 1
0/ 0 東 田	稻 本 K <0/1>
0/ 0 山 本	光 増 2/ 7 2/2
4/ 5 岸 川	福 田 6/16
2/ 3 渡 久 川	山 口 6/11 1/1

2月10日(土) 男子1部 広島・東区スポーツセンター

湧永製薬 34 (17-8)	トヨタ紡織 22 (17-14)
12勝0分2敗	6勝0分8敗
<0/1> K 志 水	中 畠 2/10
3/ 5 下 川	高 山 0/ 0
2/ 2 浜 本	村 上 0/ 0
2/ 3 山 中	植 木 1/ 1
2/ 3 福 田	村 上 秀 2/ 8
2/ 2 吉 田	吳 相 民 5/16
3/ 4 小 蔡	佐 久 間 1/ 3
4/ 4 2/ 7 東 田	鶴 田 0/ 0
2/ 3 新 谷	川 K
1/ 2 武 藤	松 野 K <0/4>
<0/1> K 松 田	朴 正 鎮 6/ 6
5/ 6 古 家	藤 山 0/ 5 2/ 2
2/ 3 渡 辺	船 木 0/ 1
4/ 5 山 口	泉 原 3/ 5

2月10日(土) 女子1部 熊本・山鹿市総合体育馆

オムロン 41 (18-11)	H C 名古屋 17
10勝1分1敗	1勝2分9敗
<0/2> K 勝 田	近 藤 K <1/6>
4/ 5 水 野	中 村 0/ 0
3/ 4 安心院	佐 藤 5/10 1/1
9/10 許順栄	宮 田 0/ 2
2/ 3 西 本	菅 谷 1/ 6
7/8 3/ 4 吉 田	羽 出 重 1/ 1
4/ 4 佐久川	秋 山 3/ 5
0/ 1 坂 元	本 泽 3/ 8 1/1
5/ 7 洪廷昊	高 橋 0/ 0
K 藤 間	家 城 K <0/2>
2/ 2 城 内	水 野 2/ 4
0/ 1 卷	
1/ 1 高 田	
1/ 3 東 濱	

2月10日(土) 女子1部 鹿児島・ソニー・セミコンダクタ九州(株)体育馆

ソニー・セミコンダクタ 九州 37 (14-14)	広島メイプル レッズ 33 (23-19)
9勝0分4敗	8勝1分4敗
K 中 島	高 森 K <1/7>
1/1 7/14 郭 惠 静	島 田 4/ 6
6/10 長 野	高 森 0/ 0
5/ 7 田 中	大 前 4/ 6
0/ 0 石 崎	林 五 千 2/ 5
1/ 1 1 工 藤	高 森 6/11
4/ 5 亀 山	高 森 0/ 0
6/ 9 高 栖	高 森 7/10
0/ 0 出 雲	高 森 7/10
5/ 6 0/ 0 千 葉	高 森 8/18 2/2
<0/2> K 飛 田	高 森 8/18 2/2
0/ 0 佐 師	高 森 8/18 2/2
2/ 4 寺 田	高 森 8/18 2/2
0/ 0 東	高 森 8/18 2/2

2月11日(日) 女子1部 石川・小松総合体育馆

北国銀行 19 (11-11)	三重花菖蒲 18
7勝0分5敗	0勝2分12敗
<1/2> K 木 澤	橋 本 由 K <0/1>
1/ 2 山 住	桂 4/ 4
0/ 4 上 町	石 黒 0/ 1
2/ 3 宮 前	富 下 2/ 4
1/1 3/ 6 中 村	澤 田 2/ 4
1/ 1 新 田	須 藤 0/ 0
1/ 1 小 野 澤	白 崎 0/ 0 0/ 1
0/ 0 横 嶋	伏 見 0/ 3 1/ 1
0/ 3 野 路 良	橋 本 覚 2/ 2
6/ 8 武 井	星 野 4/ 4
K 田 代	小 川 0/ 0
2/3 0/ 0 棚 原	伊 藤 3/ 10
0/ 1 井 上	森 田 K <1/3>
2/ 4 若 松	吉 澤 0/ 0

4/4 30/45 6(FPP)7 20/55 2/2 審判(武智・東福) 観客 723人

選手・役員登録情報

大崎電気

20 望月 孝太郎 1984.07.15

190cm 90kg 右

名古屋第一高 中部大

2月13日より出場可能

広島メイプルレッズ

6 植垣 晓 晃 1984.07.25

172cm 64kg 右

大浜中 宣真高 大阪教育大

12 亟々 知佳 1988.09.18

171cm 65kg 右

大久保北中 凪川学院高

17 新城 明奈 1983.09.10

164cm 58kg 右

那覇中 那覇高 福岡教育大

2月19日より出場可能

ブレークスルーカレンダー

月・日(曜)	開催地	会 場	組み合わせ	TV K テレビ放送予定
3月17日(土)	東 京	駒沢体育馆	13:00~ (1) 女子・ブレークスルーカレンダー vs (通算3位)	16:35~17:50
			15:00~ (2) 男子・ブレークスルーカレンダー vs (通算4位)	18:30~20:55
			17:00~ (3) 男子・ブレークスルーカレンダー vs (通算2位) vs (通算3位)	
3月18日(日)	東 京	駒沢体育馆	13:00~ 女子・ブレークスルーカレンダー vs (1) の勝者	19:00~21:50
			15:15~ 男子・ブレークスルーカレンダー vs (2) の勝者 vs (3) の勝者	

<テレビ中継>

男女: 準決勝・決勝 計5試合 (TV K - テレビ神奈川 - による放映)

<入場料金>

券 種	前 売 券	当 日 券
アリーナエリア	2,300円	2,500円
一 般	1,800円	2,000円
大 学 生	1,000円	1,300円
中 高 生	800円	1,000円
中高生 5 名券	3,000円	-
小 学 生 以 下	無料 (但し、前売り券アリーナエリアを利用の場合は2,500円)	

前売り券は「チケットぴあ」にて販売中。

・チケットぴあ: Pコード: 808 - 725

・チケットぴあ販売所もしくはコンビニエンスストア(ファミリーマート、サークルK、サンクス)内にある端末機で購入できます。

男女個人賞レース 第14週終了

《男子》

《女子》

得点王

1 神田 友和 (北陸電力)	100 点	(14試合)	1 田中 美音子 (ソニ一)	94 点	(13試合)
2 李 才佑 (大同特殊鋼)	98 点	(13試合)	1 郭 惠 静 (ソニ一)	94 点	(13試合)
3 門山 哲也 (トヨタ車体)	97 点	(14試合)	3 金 鎮 順 (メイブルレッズ)	76 点	(11試合)
4 東 慶一 (湧永製薬)	94 点	(14試合)	4 吉田 祥子 (オムロン)	63 点	(12試合)
4 松本 博文 (ホンダ熊本)	94 点	(14試合)	5 土屋 友美 (メイブルレッズ)	61 点	(13試合)
6 大井 守 (ホンダ熊本)	84 点	(14試合)	6 佐久川 ひとみ (オムロン)	60 点	(12試合)
7 白元 崑 (大同特殊鋼)	80 点	(11試合)	7 小野澤 香理 (北国銀行)	59 点	(12試合)
8 渡辺 正樹 (湧永製薬)	79 点	(14試合)	7 佐藤 由紀恵 (H C 名古屋)	59 点	(12試合)
8 末松 誠 (大同特殊鋼)	79 点	(14試合)	9 菅野 喜恵 (メイブルレッズ)	58 点	(13試合)
10 崎前 博章 (トヨタ車体)	74 点	(14試合)	10 大前 典子 (メイブルレッズ)	57 点	(13試合)
11 桜井 渉 (北陸電力)	73 点	(14試合)	11 桂 裕美子 (三重花菖蒲)	56 点	(14試合)
12 呉相民 (トヨタ紡織九州)	71 点	(14試合)	12 水野 恵子 (オムロン)	55 点	(12試合)
13 宮崎 大輔 (大崎電気)	67 点	(14試合)	12 洪 廷昊 (オムロン)	55 点	(12試合)
14 前田 亮介 (北陸電力)	64 点	(14試合)	14 橋本 寛子 (三重花菖蒲)	51 点	(14試合)
15 柳本 義文 (ホンダ)	63 点	(14試合)	15 長野 かづさ (ソニ一)	49 点	(13試合)
15 香川 将之 (トヨタ車体)	63 点	(14試合)	15 東濱 裕子 (オムロン)	49 点	(12試合)
15 原 貴之 (豊田合成)	63 点	(14試合)	15 上町 史織 (北国銀行)	49 点	(12試合)

フィールド得点賞

1 神田 友和 (北陸電力)	100 点	(14試合)	1 田中 美音子 (ソニ一)	90 点	(13試合)
2 門山 哲也 (トヨタ車体)	97 点	(14試合)	2 郭 惠 静 (ソニ一)	87 点	(13試合)
3 李 才佑 (大同特殊鋼)	94 点	(13試合)	3 土屋 友美 (メイブルレッズ)	61 点	(13試合)
4 大井 守 (ホンダ熊本)	83 点	(14試合)	4 佐久川 ひとみ (オムロン)	60 点	(12試合)
5 渡辺 正樹 (湧永製薬)	79 点	(14試合)	5 小野澤 香理 (北国銀行)	59 点	(12試合)
6 崎前 博章 (トヨタ車体)	74 点	(14試合)	5 金 鎮 順 (メイブルレッズ)	59 点	(11試合)
6 松本 博文 (ホンダ熊本)	74 点	(14試合)	7 大前 典子 (メイブルレッズ)	57 点	(13試合)
8 末松 誠 (大同特殊鋼)	73 点	(14試合)	8 水野 恵子 (オムロン)	55 点	(12試合)
9 東 慶一 (湧永製薬)	72 点	(14試合)	8 洪 廷昊 (オムロン)	55 点	(12試合)
10 白元 崑 (大同特殊鋼)	69 点	(11試合)	10 桂 裕美子 (三重花菖蒲)	53 点	(14試合)

シート率賞 (フィールド得点ベスト10を対象)

1 渡辺 正樹 (湧永製薬)	79点/120射	0.658	1 水野 恵子 (オムロン)	55点/ 66射	0.833
2 崎前 博章 (トヨタ車体)	74点/119射	0.622	2 土屋 友美 (メイブルレッズ)	61点/ 76射	0.803
3 李 才佑 (大同特殊鋼)	94点/157射	0.599	3 小野澤 香理 (北国銀行)	59点/ 77射	0.766
4 白元 崑 (大同特殊鋼)	69点/119射	0.580	4 佐久川 ひとみ (オムロン)	60点/ 82射	0.732
5 末松 誠 (大同特殊鋼)	73点/126射	0.579	5 大前 典子 (メイブルレッズ)	57点/ 79射	0.722

7mスロー得点賞

1 原 貴之 (豊田合成)	30 点	(14試合)	1 吉田 祥子 (オムロン)	48 点	(12試合)
2 桜井 渉 (北陸電力)	23 点	(14試合)	2 千葉 歩 (ソニ一)	32 点	(13試合)
3 香川 将之 (トヨタ車体)	22 点	(14試合)	3 棚原 美幸 (北国銀行)	29 点	(12試合)
3 東 慶一 (湧永製薬)	22 点	(14試合)	4 坪井 美帆 (メイブルレッズ)	17 点	(13試合)
5 藤山 岳士 (トヨタ紡織九州)	21 点	(13試合)	4 金 鎮 順 (メイブルレッズ)	17 点	(11試合)

7mスロー阻止率賞 (7mスローを受けた数が、チームの試合数以上のGKが対象)

1 田平 龍太郎 (トヨタ車体)	16本/ 39射	0.410	1 勝田 祥子 (オムロン)	19本/ 42射	0.452
2 名倉 吉彦 (豊田合成)	7本/ 20射	0.350	2 近藤 澄江 (H C 名古屋)	14本/ 39射	0.359
3 濱口 靖 (大崎電気)	5本/ 15射	0.333	3 木澤 尚子 (北国銀行)	8本/ 23射	0.348
4 安藤 功規 (北陸電力)	11本/ 35射	0.314	4 橋本 由紀子 (三重花菖蒲)	8本/ 29射	0.276
5 松延 弘樹 (ホンダ熊本)	5本/ 16射	0.313	5 森田 由美 (三重花菖蒲)	8本/ 31射	0.258

第31回日本ハンドボールリーグ成績表

第14週終了 2月11日

順位	男子	大同特殊鋼	湧永製薬	大崎電気	ホンダ	トヨタ車体	トヨタ紡織九州	ホンダ熊本	北陸電力	豊田合成	トヨタ自動車	試合数	勝数	引分数	敗数	勝点	総得点	総失点	差
1	大同特殊鋼		29 24	31 27	38 37 30 22	42 30	29 35 21 32	45 32 27 22	42 42 20 27	45 17	40 39 11 22	14	14 0	0	0	28	526	332	194
2	湧永製薬	24 29		24 26 25 25	30 22	36 33	34 34 22 22	34 31 26 22	35 40 28 17	39 21	42 44 26 11	14	12 0	2	2	24	473	329	144
3	大崎電気	27 31	25 25 24 26		32 27	28 35 27 23	23 37 27 30	38 30 23 17	36 28	47 24	43 42 21 22	14	11 0	3	3	22	468	350	118
4	ホンダ	30 22 38 37	22 30	27 32		26 25 32 24	28 32 20 26	22 16	33 26	32 35 23 22	29 35 16 11	14	9 0	5	5	18	398	353	45
5	トヨタ車体	30 42	33 36	27 23 28 35	32 24 26 25		36 31 31 33	49 27	41 46 26 18	39 44 19 26	42 23	14	8 0	6	6	16	497	395	102
6	トヨタ紡織九州	21 32 29 35	22 22 34 34	27 30 23 37	20 26 28 32	31 33 36 31		32 31	33 31	34 24	38 21	14	6 0	8	8	12	401	426	-25
7	ホンダ熊本	27 22 45 32	26 22 34 31	23 17 38 30	16 22	27 49	31 32		29 30 28 24	27 34 30 28	29 21	14	4 0	10	8	8	360	444	-84
8	北陸電力	20 27 42 42	28 17 35 40	28 36	26 33	26 18 41 46	31 33	28 24 29 30	32 29 23 21	35 19	14 3 0	11	6	6	6	369	470	-101	
9	豊田合成	17 45	21 39	24 47	23 22 32 35	19 26 39 44	24 34	30 28 27 34	23 21 32 29	18 23 17 17	14 3 0	11	6	6	6	319	471	-152	
10	トヨタ自動車	11 22 40 39	26 11 42 44	21 22 43 42	16 11 29 35	23 42	21 38	19 29	17 17 35	17 17 18 23	14 0 0	14	0	14	0	258	499	-241	

順位	女子	オムロン	ソニー	マイブルックス	北国銀行	H C 名古屋	三重花菖蒲	試合数	勝数	引分数	敗数	勝点	総得点	総失点	差
1	オムロン		32 35 35 26	35 30 28 23 28 28	27 34 21 24	34 41 21 17	38 27 34 15 15 20	12	10 1	1	1	21	395	273	122
2	ソニーセミコンダクタ九州	35 26 32 35		28 30 37 38 34 33	37 36 27 28 30 28	34 30 23 24	42 34 33 23 27 21	13	9 0	4	4	18	429	376	53
3	広島マイブルックス	23 28 28 35 30 28	38 34 33		31 23 26 30	32 29 27 13 18 22	24 29 23 19	13	8 1	4	4	17	379	339	40
4	北国銀行	21 24 27 34	28 30 28 37 36 27	26 30 31 23		33 32 12 12	27 31 19 16 18 18	12	7 0	5	5	14	329	291	38
5	H C 名古屋	21 17 34 41	23 24 34 30	13 18 22 32 29 27	12 12 33 32		25 18 20 25 17 20	12	1 2	9	4	4	225	354	-129
6	三重花菖蒲	15 15 20 38 27 34	23 27 21 42 34 33	23 19 24 29	16 18 18 27 31 19	25 17 20 25 18 20		14	0 2	12	2	2	277	401	-124

この星取り表は、シーズン途中は試合数に関係なく、仮の順位で並び替えてあります。

同勝点の場合は、1. 対戦間勝点 2. 対戦間得失点差 3. 総得失点差 4. 総得点 の多い順で順位付けしています。